

教授会議事要旨

日 時：平成26年2月4日（火）15時00分～16時00分

場 所：接合科学研究所本館2階会議室

出席者：中野センター長、畑中、保坂、能町、野海、與曾井、福田 各教授、味村、緒方 各准教授、王講師、嶋、外川、堀田、高久、依田、鈴木、白鳥、梅原、鎌野、植田、菅谷 各助教

欠席者：青井教授、民井、井手口、藤田 各准教授、橋本、郡 各助教

陪席者：佐藤助教、木富事務長、中澤庶務係長、芦田研究協力係長、西村会計係長
議 題：

I. 報告事項

1. 吹田地区部局長会議（1月15日）

メールにて事前報告済

2. 教育研究評議会（1月15日）

3. 部局長会議（1月15日）

メールにて事前報告済

4. 学術研究機構会議（1月24日）

メールにて事前報告済

5. 吹田地区事業場安全衛生委員会（1月23日）

メールにて事前報告済

6. 核物理研究センター安全衛生委員会（1月23日）

メールにて事前報告済

7. 原子力研究・安全委員会放射線安全管理部会（12月10日）

メールにて事前報告済

8. その他

(1) 平成26年度兼任教員について（追加）

資料1に基づき平成26年度の兼任教員について報告があった。

(2) 国際会議「19th IEEE Realtime 2014」開催について

当日配付資料に基づき、5月26日から30日まで奈良県新公会堂で開催予定の国際会議「19th IEEE Realtime conference」、及び6月1日から7日まで核物理研究センターで開催予定の「International school on real-time systems」について案内があり、会議等への参加とゲストハウス利用等に対して協力依頼があった。

(3) 教育の国際化のためのFDワークショップの開催案内について

当日配付資料に基づき、教育学習支援センター実施の「教育の国際化のためのFDワークショップ」の開催について案内があり、教授又は准教授に参加を検討いただくこととした。

(4) 総長・理事等によるヒアリングについて

1月24日に実施された総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングの概要について報告があった。

II. 前回教授会議事録（案）について

平成26年1月7日（火）開催の教授会議事録（案）について、意見があれば本日まで連絡することとした。（同日までに特段の連絡はなく原案のとおり確定した。）

III. 協議事項

1. 核物理研究センター運営委員会委員の改選について

資料2に基づき、平成26年度核物理研究センター運営委員会委員の改選について、選挙人を教授会構成員、被選挙人をセンター専任の教員（センター長除く。）として実施したい旨提案があり、審議の後、投票を実施した結果、実験系3名及び理論系1名の候補者を選出した。なお、運営委員会委員の選考基準に関する申し合せ別表の「実験系センター内委員のうちセンター長推薦2名」については本選挙の結果を尊重し、得票数により2名を推薦する旨説明があった。

2. エックス線障害予防規程検討ワーキンググループ委員について

資料3に基づき、原子力研究・安全委員会放射線安全管理部会から依頼のあった、エックス線障害予防規程検討ワーキンググループ委員の選出について説明があり、審議の結果、助教を選出することとした。

3. 教員人事について

資料4に基づき教員人事について説明があり、審議の結果、特任教授1名、他6名の採用が承認された。

4. 平成26年度招へい教員の受入れについて（追加）

資料5に基づき、平成26年度招へい教員1名の受入れについて説明があり、審議の結果承認された。また、招へい教授の称号を付与することが併せて承認された。

5. 規程の一部改正について

資料6に基づき、放射線障害予防規程の一部改正について説明の後、審議の結果承認された。

続いて、同資料に基づき、放射線安全委員会規程及びネットワーク運用管理委員会規程の一部改正について説明の後、審議の結果承認された。

6. 運転責任者と宿日直制度の見直しについて

大学へ要望していた基本給の調整額調整数2の新設は認められなかったことの報告があった。これまで議論してきたように運転責任者と宿日直業務を分離するものとし、宿日直業務はアウトソーシングすること（コストの増加はない見通し）、運転責任者は関係教員で行うこと、手当に関して基本給の調整額は運転責任者となる教員と技術職員に支給するものとする、について説明があり、特に異議なく承認された。平成26年4月以降に試行実施し、夏頃に検証したうえで本格実施を検討することとした。

7. 教務補佐員の採用方針について

平成26年度教務補佐員の採用方針について説明があり、種々意見交換した。

8. 准教授ポストの下位流用解消について

現在助教に流用している准教授ポストについて、部局内公募により候補者を募集することについて説明があり公募案について議論した。本日の意見を踏まえて、2月28日開催の運営委員会に提案することとした。

9. その他

招へい教員1名の受入れと招へい教授の称号付与について審議し、異議なく承認された。